



お知らせ

総務課からのお知らせ

2月7日は北方領土の日です

北方領土問題に対する国民の関心と理解をさらに深め、全国的な北方領土返還要求運動の一層の推進を図るため、昭和56年に政府は2月7日を「北方領土の日」とすることに決定しました。

北海道では、2月7日の北方領土の日を中心とする1月21日（水）から2月20日（金）を「北方領土の日」特別啓発期間として定めています。期間中は、町民センターに北方領土署名コーナーを設けていますので、町民の皆様のご協力をお願いします。

お問い合わせ先

総務課総務グループ

☎ 26-9021（直通）



▲設置した北方領土署名コーナー

旭川気象台からのお知らせ

気象の警報が大きく変わります

近年の豪雨や災害の増加を受け、気象庁と国土交通省水管理・国土保全局は「防災気象情報の名称や情報体系について、市町村が発令する避難指示等の避難情報や住民がとるべき避難行動との関係を分かりやすくする」ことを目的として、防災気象情報を大きく改善し、令和8年（2026年）の5月下旬（予定）から新しい運用を始めます。

河川氾濫や大雨、土砂災害、高潮に関する情報等は、これまで警戒レベルとの対応が複雑でわかりにくくなっていました。今回の改善により、防災気象情報が避難情報の5段階の警戒レベルに対応し、避難の判断をしやすくなります。新たな情報体系は「警戒・注意報の情報名にレベルの付記」「河川氾濫に関する特別警戒報の新設」「レベル4相当情報としての危険警戒報の運用」など、気象庁が発表する現行の大雨警戒・注意報などの防災気象情報が大きく変わります。



新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地の崩壊や 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	（警戒レベルごとの） 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警戒報	レベル5 大雨特別警戒報	レベル5 土砂災害特別警戒報	レベル5 高潮特別警戒報	命の危険 直ちに安全確保！
＜警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！＞					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警戒報	レベル4 大雨危険警戒報	レベル4 土砂災害危険警戒報	レベル4 高潮危険警戒報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警戒報	レベル3 大雨警戒報	レベル3 土砂災害警戒報	レベル3 高潮警戒報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

さらに、線状降水帯や記録的短時間大雨など、極端な現象を速報する「気象防災速報」、今後の気象状況を詳しく解説する「気象解説情報」も新設され、災害の危険度や発生の可能性をより早く、分かりやすくお伝えし、洪水情報も改善します。河川ごとの「氾濫危険警戒報」や「氾濫特別警戒報」を導入し、従来よりも早い段階で危険を

お知らせすることで、避難の遅れを防ぎます。また、翌日までの警報の見通しを示す「時系列情報」もご提供します。

市町村から警戒レベル4避難指示や警戒レベル3高齢者等避難が発令されたら、すみやかに避難行動をとってください。また、避難指示等が発令されていなくても、警戒レベル4や警戒レベル3に相当する防災気象情報が気象台から発表された際には、河川の水位情報や気象庁の『キキクル（危険度分布）』等を参考にして、自ら避難の判断をしてください。

避難にあたっては、あらかじめ指定された避難場所へ向かうことにこだわらず、川や崖から少しでも離れた、近くの頑丈な建物の上層階に避難するなど、自らの判断で、その時点での最善の安全確保行動をとることが重要です。詳細は、『新たな防災気象情報について 特設サイト』をご覧ください。

◇新たな防災気象情報について
特設サイトQRコード





▼大雪・暴風雪に関する最新の防
災気象情報QRコード



◇お問い合わせ先

旭川地方気象台
☎0166-32-7102

自衛隊旭川地方協力本部

からのお知らせ

～自衛隊員の募集について～

	自衛官候補生(男子・女子) 令和8年3月試験
応募資格	18歳以上32歳以下
受付期間	受付中～令和8年2月19日(木)締切 ※3月以降の試験も随時受け付けております。
試験日	令和8年3月1日(日)・2日(月) ※いずれか1日を指定できます。
会場	細部受付時にお知らせいたします。

◇お問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所
☎01654-2-3921

北海道総合政策部からのお知らせ

～令和8年度「統計の日」

標語の募集について～

総務省では、統計の重要性に対する国民の関心と理解を深め、統計調査に対する国民のご協力をいただけるように「統計の日(10月18日)」を定められた「統計の日(10月18日)」を定め、統計知識の普及の環境として、毎年「統計の日」のポスターを始めとする広報媒体に活用すべく標語を募集しています。

▼募集部門

- ・小学生の部
- ・中学生の部
- ・高校生の部
- ・一般の部 等計6部門

▼応募について

- ・1人5作品まで応募できます。
- ・次の記載事項を明記の上、応募してください。

- ①部門②お住まいの都道府県名
- ③氏名(ふりがな)④所属・学校(学年)⑤電話番号

- ※一般の部④は、記入不要です。
- ※統計調査員の部④は、「〇〇市統計調査員」等と記入してください。

- ※②⑤の情報は、応募作品内容の確認や入選時等の連絡・確認のために利用します。

- ・応募作品は、自作で未発表のものに限ります。

▼提出方法

- ・Microsoft Forms、メール又は郵送にて提出してください。

- ・学校などの団体で応募される場合は、記載事項を取りまとめた電子媒体での提出も可能です。

- ・応募用紙を使用される方は、次のURLからダウンロードしてください。

▼URL

https://www.soumu.go.jp/toukei/toukatsu/info/guide/08toukei_hyougo.html

▼提出先

- ①Formsで応募
左記のURLから応募してください。

<https://forms.office.com/r/HICt2ZVtma>

- ②メールで応募
toukeinohi_atmark_soumu.go.jp「atmark」を「@」に置き換えてください。

- 件名は、「【応募】統計の日の標語」としてください。

- ③郵送で応募
〒162-8668
東京都新宿区若松町19-1

- 総務省政策統括官付統計企画管理官室 地方統計機構担当 宛

◇お問い合わせ先

総務省政策統括官付統計企画管理官室 地方統計機構担当
メールアドレス

toukeinohi_atmark_soumu.go.jp
※「atmark」を「@」に置き換えてください。



【令和7年度「統計の日」ポスター】
特選作品が活用されています。

名寄税務署からのお知らせ

～所得税及び復興特別所得税の確定申告について～

所得税及び復興特別所得税の確定申告は、毎年1月1日から12月31日までの1年間に生じた全ての所得の金額とそれに対する所得税等の額を計算し、申告期限までに確定申告書を提出して、源泉徴収された税金や予定納税で納めた税金などの過不足を精算する手続です。

令和7年分の確定申告書の受付期間は、令和8年2月16日(月)から同年3月16日(月)までです。

還付申告書は、令和8年2月13日(金)以前でも提出できます。

なお、確定申告会場には例年多数



お知らせ

の方が訪れており、会場内の混雑緩和のため、確定申告会場での相談を希望される方は、「国税庁LINE公式アカウント」から「オンライン事前予約」の手続をお願いします。オンライン事前予約の詳細は、国税庁ホームページをご確認ください。

また、税務署の閉庁日（土・日曜・祝日等）は、税務署での相談及び申告書の受付を行っておりませんが、一部の税務署では、令和8年3月1日（日）に確定申告の相談及び申告書の受付を行います（前年の日程と異なっておりますので、詳細は国税庁ホームページでご確認ください。）。

＜確定申告は自宅からマイナンバーカードを利用したe-Taxでの申告が便利です！＞

確定申告をする際には、スマホやパソコンを使って、ご自宅から国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用することができます。「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に沿って金額等を入力すると、税額などが自動計算され、計算誤りのない申告書を作成することができ、作成した申告データは、そのままe-Taxで送信でき

ますので、ぜひご利用ください。

マイナンバーカードを使って、マイナンバー連携を利用すると、給与等の収入に関する情報や、医療費ふるさと納税等の控除に関する情報を一括取得し、申告書の該当項目に金額等を自動入力することができ、申告書の作成がさらに便利になります。※給与のデータは、事業主の方が、オンラインで源泉徴収票を提出していること等の要件があります。

令和7年分の確定申告は、マイナンバーカードを使って、ご自宅から申告できるe-Taxをご利用ください。

なお、マイナンバー連携の詳細や確定申告に関する情報については、国税庁ホームページ「確定申告特集」をご覧ください。

＜マイナンバーカード及び電子証明書の有効期限にご注意ください！＞

有効期限を過ぎたマイナンバーカードを使った場合、e-Taxの手続がご利用できません。

特に、確定申告期は、更新窓口（市区町村）の混雑が予想されますので、お早めに更新手続をお願いします。有効期限や更新手続等の詳細は、デ

ジタル庁ホームページをご確認ください。

▼QRコード



◇お問い合わせ先

名寄税務署

☎01654-2-2157

次のうごきは、12月11日から1月19日までに届け出のあったものです。



お誕生

西原町 浅井 燈華ちゃん／女

（仁弥さん／綾乃さん）



ご結婚

旭町 西原 尚吾さん
西町 武山 知江さん



おくやみ

旭町 宝沢 房子さん（90歳）
西岡町 佐々木玲子さん（86歳）
緑町 西條 厚子さん（86歳）
元町 加藤 慶子さん（94歳）

東町 木村喜榮子さん（86歳）



感謝の窓

☆次の方から社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

【生前のご厚志に感謝して】

3万円 元町 伊東 勝 様
10万円 緑町 中村 正人 様
3万円 土別市 前川 聡 様
3万円 東町 木村 繁海 様
3万円 元町 加藤 達也 様

【訂正とお詫び】

令和7年11月号15頁「お知らせ」内の文中に誤りがありました。次のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

誤…元町 笹田 八千代 様
正…東町 笹田 八千代 様

令和8年1月号5頁「町議会議員新年のご挨拶」内の岡康照議員の住所に誤りがありました。次のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

誤…①仲町
正…①緑町